

2025年

第41回 茨城県中学生新人テニス選手権大会

期 日 2025年8月22日（金）～8月23日（土）

予備日 8月25日（月）

会 場 笠松運動公園（ハードコート14面）

日 程

日 付	種 目	受 付	開会式	試合開始
8月22日（金）	男子シングルス・男子ダブルス	8時30分～9時00分	9時00分	9時15分
8月23日（土）	女子シングルス・女子ダブルス 男子シングルス残り・男子ダブルス残り	8時30分～9時00分	9時00分	9時15分
8月25日（月）	大会予備日	8時30分～9時00分	9時00分	9時15分

（注）本大会は開会式において諸注意を行いますので、その指示をよく聞いて、大会のすみやかな進行にご協力ください。

■順延・欠場について

天候不良等による中止・順延の場合、試合当日の午前6時に茨城県中学校テニス連盟HP

（<http://ibatyuteren.seesaa.net/>）に記載いたします。初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルス、男子ダブルスを行います。

また、当日の発熱等による欠場は、事務局のメール（ibajtennis@gmail.com）へご一報ください。

主催 茨城県テニス協会

主管 茨城県中学校テニス連盟

後援 茨城県中学校体育連盟

協賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング

競技役員

運営委員長 中山 活太

ディレクター 山口 瑞貴

レフェリー （個人）田口 裕貴 （団体）檜崎 瑞之

競技運営委員 鯨井 章二 廣光 正人 鳴井 靖子 鈴木 優庸 栗原 令子 加茂 木の実
増田 一徳 加藤 由人 福田 優羽 浅沼 大祐 加固 武久 高橋 優里
山崎 令弥 内藤 光翼 上村 拓 川又 颯人 柴田 充規 荒山 奈緒美

諸注意

1 本大会が中止となった場合には、参加料はいただきません。体調不良や、自己都合で欠席の場合は、後ほど大会本部から、連絡させていただき、参加料をいただくことになります。参加料は1名（ペア）あたり2,000円で、当日の朝に受付で納入してください。

2 本大会の開場は各日とも8：30からとします。試合前のコート開放はありません。

※ただし、準備やコート整備のため、上に示した競技役員と、その許可を得た生徒が開場前に、コートに入ることがあります。

- 3 ドロー表をよく確認のうえ、指定の集合時刻までに集まってください。
- 4 本大会は保護者の方の観戦が可能です。
- 5 雷雨などの荒天時、選手を屋内に避難させる予定ですが、小雨のときのための雨具や、熱中症対策のための飲料や帽子などは、各自持参するようにしてください。
- 6 引率教諭は本部で大会運営にご協力いただくと共に、受付から試合終了までチームの選手の監督、指導にあたってください。学校に部活動のない生徒については、何かあったときのために、保護者と常に連絡が取れる状態にしておいてください。
- 7 試合の服装や用具については以下のことを守ってください。
- ① コートベンチに、ピンやカンを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
 - ② 服装と用具の規定は、「全国中学校テニス連盟」による規定に準ずる。
 - ③ ②では網羅しきれない事項は、その都度レフェリーが判断する。
- 8 試合については以下のことを守ってください。
- ① ・準々決勝までは、6ゲーム先取のノーアドバンテージ制（40-40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる）。
 - ・準決勝、決勝戦および3位決定戦は、6ゲーム1セットマッチ、6-6の場合は、12ポイントのタイブレーク（2ポイント差の7ポイント先取）。
 - ・ノーレットルールを採用します。ノーレットルールは、サービスがネット、ストラップ、またはバンドに触れたとしても、インプレーとする方式です。
 - ② 試合球は、ダンロップ「DUNLOP FORT」で、各自ニューボール（1缶2球・開缶していないもの）をシングルスでは1人1缶、ダブルスでは2人で1缶を必ず持参すること。
- 
- ③ 試合前のウォームアップは初回戦のサービス4本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップも認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。ただし、コート外でのボールを使った練習はしないこと。
- ④ セットブレーク（1ゲーム終了後のコートチェンジの際にベンチに座ったり、飲み物をとったりできない）を採用する。
- ⑤ けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらい、その許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
- ⑥ その他、レフェリーの指示に従うこと。
- ⑦ コート外からはいかなる指示も選手に出さないこと。応援は拍手のみとする。
- ⑧ ごみは各自で持ち帰ること。特に、昼食時に出たごみが風で飛散することがないように注意すること。
- 9 本大会では、各日最初の試合を除き、敗者審判制を採用します。試合の敗者は、そのコートの次の試合の審判をすることになります（シングルスの場合は1人で、ダブルスの場合は主審と副審それぞれ分かれて行います）。
審判は、「テニスルールブック」（日本テニス協会発行）のルールや倫理規定を理解した上で、大きな声で速やかにジャッジを行い、スコアシートに結果を記録してください。

スコアシートの見本（1セットマッチの例）

TENNIS SCORE SHEET

種目	団体(ダブルス・シングルス・No.1・No.2・No.3) 個人(ダブルス・シングルス)											
性別	男	女	回戦	1R・2R・3R・4R・()R・QF・SF・F				コート	第 8 コート			
選手	No.(1) 朝日が丘 中学校			No.(32) 夕日が丘 中学校								
	日出 昇			丸井 大輝								
	大木 太陽			赤井 空								
期日	2023 年 5 月 3 日				時刻	10時 00分 ~ 11時 00分						
主審	山際(月山中学校)				副審	海野(月山中学校)				氏名	氏名	
タイブレーク	ゲーム	サービス	ポイント						ゲーム	朝日	夕日	
氏名	氏名	左側	右側							勝者	スコア	
朝日	夕日	1	日出	A							丸井・赤井	1
1		2	丸井								丸井・赤井	2
	1A	3	大木								日出・大木	1
2		4	赤井								日出・大木	2
3D		5	日出								日出・大木	3
4		6	丸井								日出・大木	4
	5D	7	大木								丸井・赤井	3
6		8	赤井								丸井・赤井	4
7		9	日出								日出・大木	5
	6	10	丸井								丸井・赤井	5
8		11	大木								日出・大木	6
9		12	赤井								丸井・赤井	6
	7	13	タイブレーク						日出・大木	7		
セット勝者	日出 昇・大木 太陽				スコア	7 — 6 (9 — 7)						

・シングルスの場合、

シングルススティックを立てる

・ネットの高さを確認

・選手の確認

・トスをして選択する

・Aからのサーブで試合開始時

「1セット タイブレークマッチ

A トゥ サーブ プレイ！」

・第1ゲームをAが取ったとき

「ゲーム A、ファーストゲーム」

・第2ゲームの最初にも

サーバーの紹介をする。

※ダブルスのときは、4人全員が

サーブをするまで

「〇〇 トゥ サーブ」と紹介する。

・第7ゲームをBが取る

しかしAがリードしている場合

「ゲームB、A リーズ 4-3」

・Bがゲームを取って

タイブレークに入るとき

「ゲームB、6オール

タイブレーク、A トゥ サーブ」

・タイブレークでAが6-5で

リードしているとき

「6-5、A」

・タイブレークをAが取って

Aが試合に勝ったとき

「ゲーム、セットアンドマッチ A

7-6」

・勝者欄は勝者に記載をしてもらう。

注1 ポイントはすべて斜線とする。ただしタイブレークのポイントに限っては数字とする。

また、Aはサービスエース、Dはダブルフォルトでのポイントの際に記載する。

注2 サーバーのポイントを上段に、レシーバーのポイントを下段に記入する。

注3 ポイントの記入は詰めないこと(現在のゲームの1列に1ポイントのみ記入)。

注4 スコアの欄は前のゲームを累積して記入する。

茨城県中学校テニス連盟

※大きな声ではっきりとコールすること

※スコアをアナウンスしてから、スコアシートに書き込むこと

※ポイント間20秒 エンドチェンジ間 90秒

全国中学校テニス連盟

服装・用具のコード

- 清潔でプレーにふさわしいテニスウェアを着用すること。
- 男子のシャツは、半袖を着用のこと。女子はノースリーブの着用を認める。タンクトップは認めない。
- ショーツ、パンツは、膝が見えること。
- 女子のワンピースは、襟・袖のない物の着用を認める。
- 上下テニスウェアの下にコンプレッションウェアの着用を認める。(長さに制限なし)
- サングラスは、レンズ越しに目が見えること。
- 医療製品はレフェリーの許可を得て使用すること。
- ベンチでの傘の使用は認める。
- 学校名以外のコマーシャルロゴは認めない。
- 学校名は、片方の袖に19.5cm²以内で1つ認める。
- ウェア等は、裏返ししたり、粘着テープを貼ったものは着用を認めない。
- ラケットのストリングスには、ロゴ(ステンシルマーク)を認めない。
- 製造者ロゴは、下の表の範囲と個数で認める。
- その他の適否はレフェリーが最終判断をする。

製造者ロゴの範囲と個数

	男子	女子
シャツ	・両方の袖それぞれ39cm²以内で2つ。 ・文字のないロゴは77.5cm²以内で1つ。 複数繰り返しの場合は袖または脇の縫い目のどちらにつけてもよい。 ・前身頃または襟に39cm²以内で2つ。 前身頃または襟に1つだけの場合は、後ろ見頃に26cm²1つ。	・両方の袖それぞれ26cm²以内で1つ。 ・ 同左 ・前後の身頃と襟に13cm²以内で2つ、または26cm²以内で1つ。
ショーツ スコート パンツ	・13cm²以内で2つ、または、26cm²以内で前後1つずつ。	・13cm²以内で2つ、または、26cm²以内で1つ。
コンプレッションショーツ	・13cm²以内で2つ、または、26cm²以内で1つ。	・13cm²以内で1つ。
ワンピース		・ウエストから上部はシャツ、下部はスコートと見なす。
ソックス	・制限なし	・13cm²以内(数は制限なし)
帽子 ヘッドバンド リストバンド	・26cm²以内で1つ。	・帽子、ヘッドバンドは19.5cm²以内で「前」に1つ。 ・リストバンドは19.5cm²以内で1つ。

[テニスウェア例]

着用可ウェア



襟付きゲームシャツ



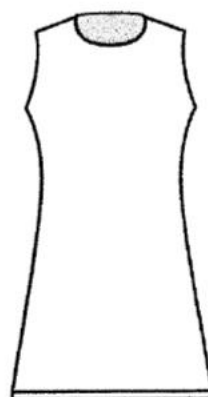
スタンドカラーゲームシャツ



女子のみ
ノースリーブ
ゲームシャツ



Tシャツタイプ (襟なし) ゲームシャツ



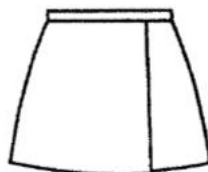
女子のみ
ワンピース (襟なし)
ゲームウェア



ショーツ



スカート



着用不可ウェア



膝が隠れる長さの
ショーツ



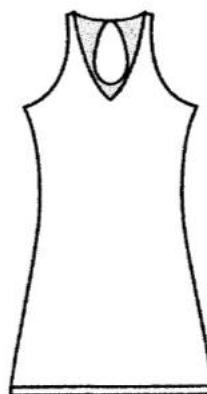
タンクトップ
(ランニング)
シャツタイプ



キャミソールタイプ



男子のみ
ノースリーブ
ゲームシャツ



肩や背中が大きく
カットされている
ワンピース等の
ゲームウェア